



## 乳歯がむし歯になっても問題ない？

～「乳歯は生え変わるから大丈夫」…とっていませんか？～



### 乳歯の役割



#### 食べ物を噛む

乳歯から永久歯への生え変わりは12歳ごろです。乳歯はそれまでに食べ物をしっかり噛み、体に吸収しやすくする役割を担います。



#### 発音を助ける

子ども達がおしゃべりをするためにも、乳歯が大きく関係しています。特に「サ」行や「タ」行などを正しく発声するためには、舌と歯の正しい位置関係が不可欠です。



#### 健やかな顎の成長を促す

乳歯でしっかり噛むことで、顎の骨の成長を促すことができます。歯並びや顔周りの筋肉の発達に良い影響を与えます。



#### 永久歯が正しい位置に生える

乳歯は、次に生えてくる永久歯が正しい位置に収まるように案内する役割を担っています。正しい時期に抜けることで、しっかりとした歯並びになります。



乳歯を早い時期に失ってしまうと、本来の役割を果たせなくなります。

乳歯は「生え変わる歯」ではなく、お子さんが生涯にわたり健康でいるための、大切な歯です。日々の丁寧な歯磨きと、定期的な歯科医院での確認で、大切なお子さんの乳歯を守ってあげましょう。

